

**学校名** 熊谷市立大里中学校  
**所在地** 熊谷市中曾根815-1  
**電話** 0493-39-0310

## 1 本校の概要

本校は、熊谷市の南部に位置し、豊かな自然に囲まれた、大変落ち着いた環境の中にある。昭和39年4月1日に開校し、開校以来58年目を迎え、248名の生徒が在籍している。

「ともに学ぶ生徒 ころ豊かな生徒 ともに鍛える生徒」を学校教育目標に掲げ、その具体化ができるよう努めている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度を育てる取組
- ・ 学校図書館の環境整備の工夫

### (2) 実践の概要

#### ア 読書に親しむ態度を育てる取組

- ・ 朝読書の実施

本校では、毎朝8時20分から8時30分の10分間、朝読書の時間を設けている。毎朝、登校後すぐに読書の時間を設けることで、読書に親しむ態度が育まれるとともに、落ち着いた学校生活を送ることができるきっかけになっている。



- ・ 読書感想文・読書感想画の指導

夏休みには読書感想文、また冬休みには、1・2学年に読書感想画を書く課題を提示し、生徒に本と自分自身を結び付けて考えさせることで、生徒にとって本がより身近な存在になるよう指導している。

- ・ 図書委員会による学校図書館来室の呼びかけ  
朝の会と帰りの会で呼びかけを行うとともに、学校図書館来室のためのポスターを作成し廊下に掲示することで、生徒に少しでも学校図書館に足を運んでもらえるよう努力している。

### イ 学校図書館の環境整備の工夫

- ・ 本の選書

本を選書する際、教員が選ぶだけでなく、図書委員が、みんなが楽しんで読める本を選んでいる。学校図書館に本のリクエストボックスを設置することで、より生徒の声が反映され、学校図書館が身近な存在になるよう工夫している。また、入荷された本に関しては、学校図書補助員を中心に、本にポップを付けることにより生徒が本を手に取りやすくなる工夫をしている。



- ・ コロナ感染対策

コロナ禍でも、生徒が学校図書館を安心して利用ができるよう学校図書館に入室する際は手指消毒の徹底、学校図書館内では私語厳禁としている。また、放課後には消毒作業を行っている。

- ・ 図書委員会による環境整備

図書委員会では、「本の大切さを実感してもらうとともにみんなが快適に利用できる学校図書館にする」を活動目標に掲げ、学校図書館を利用する生徒が楽しく快適に過ごせる空間を作ることができるよう呼びかけや同館内でのポスター提示など日々努力をしている。

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

学校図書館での貸出の様子を見ていると、生徒は新しく入ってきた本、特に学校図書補助員がポップを付けてくれた本に手を伸ばし、興味をもっている様子が窺えた。

### (2) 課題

学校図書館の貸出冊数を見てみると昨年度と比べ減少している。その原因として、分散登校や朝自習時のタブレット端末利用が考えられる。

朝読書の時間は全学級において静かに読書をしている姿が見られるが、今後は朝読書以外の読書の習慣をどう身に付けさせていくかが課題である。